

Coastal Engineering Journal Award 2017 を受賞しました (2018/11/14)

テーマ：海岸工学
場所：鳥取市

災害科学国際研究所 災害リスク研究部門 環境変動リスク研究分野の有働恵子准教授と武田百合子産官学連携研究員が執筆した論文が、Coastal Engineering Journal Award 2017 を受賞し、平成 30 年 11 月 14 日に鳥取市とりぎん文化会館で開催された「第 65 回海岸工学講演会」の開会式において授賞式が行われました。本研究は、気候変動が砂浜消失に及ぼす影響を評価したもので、論文のタイトルと著者名は以下の通りです。

タイトル：Projections of Future Beach Loss in Japan Due to Sea-Level Rise and
Uncertainties in Projected Beach Loss

著者：Keiko Udo and Yuriko Takeda

(下線は本研究所構成員)

本論文は今年 10 月に発表された IPCC の 1.5°C 特別報告書や国内の委員会等の政策決定資料にも引用されています。今後は、気候変動の影響に対してどのように適応していくのか、研究を進展させていきます。



第 65 回海岸工学講演会における授賞式の様子

文責：有働恵子（災害リスク研究部門）